

JULIAN CALDECOTT

World renowned ecologist and conservationist

LONDON
SPEAKER
BUREAU



ジュリアンカルデコット博士は、世界的に有名な生態学者であり環境保護論者です。20年以上にわたり、世界中で生物多様性の保全と環境の持続可能性の促進に取り組んできました。

彼はインドネシア（シベルト、フローレス、中央スラウェシの保護地域）、マレーシア（サバ州のマリアウ流域保全地域、サラワクとマラヤの野生肉の収穫と生物多様性の認識）、フィリピン（主要な保全プログラムに貢献してきました。サマール）、中国（海南）、スリランカ（保護地域システムの一部、そして野生生物保護政策の一部）、ナイジェリア（クロスリバー国立公園）。彼の仕事の主なテーマは、開発と保全の統合、生物多様性と生態系の持続可能で公平な利用の促進、そして持続可能な保全のための資金調達方法の探求です。

Topics

- Cities
- Education
- Environment
- Government
- Politics
- Society

Julianはサラワクでの狩猟と野生生物管理（1988年『Designing Conservation Projects』1996年）、そして彼の最新の著書『水：地球規模の危機の原因とコストと将来（2007年Zac Goldsmithによる序文）を含む。これは世界の水危機の生態学についてです。彼はまた、世界偉大な類人猿のアトラスとその保存（2005年）（コフィアナンによる序文）を共同編集しました。

2003年から2005年にかけて、JulianはUNEPの世界自然保護モニタリングセンターの部門を率いて、生態系の状態と脅威の世界的評価、および生態系サービスの評価を担当しています。その後、2005年初めにUNEPアジア津波災害対策本部に加わり、スリランカの大津波の影響を評価し、マングローブ、サンゴ礁、その他の沿岸の生態系を修復することで環境の安全性を高めました。

2006年から2007年にかけて、JulianはUNEP紛争後災害管理部門の上級技術顧問を務め、インド洋地域の環境回復に特別な責任を負っていました。2009年に彼は市民が持続可能なようにそのすべての人々と種が住む新しい世界をデザインすることができるウェブベースのコミュニティであるOur Future Planetの諮問委員会に加わりました。

この背景と評判によりJulianは環境に関連した幅広いトピックについて権威をもって話すことができます。

- 現在の世界的な野生種の大量絶滅とその減少のために私たちができること
- 洪水、干ばつ、および火災、砂漠および病気の広がりに対する脆弱性を含む、生態系およびそれに依存する人々に対する気候変動の影響。
- 環境および天候に関連した災害リスクの増大、および変化する状況に適応しながらそれをどのように軽減するか。
- 再生可能エネルギーおよび炭素貯蔵から廃棄物管理および持続可能な漁業に至るまで、政府および一般の人々が特定の環境問題を克服するために使用できる法律、方針および行動。
- 逆にではなく環境問題への解決策の一部であるという顧客間の信頼を築き維持することができる方法。これはすぐに商業的実現可能性の重要な要素になるでしょう。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988